

**RESPECT YOU,au au マッチデーで  
「キックフォーム骨格 AI 診断」「みんなでとどけよう 応援メッセージ」を実施**  
**～骨格 AI 分析で似ているキックフォームの選手を判定！名古屋グランパス、京都サンガ  
の試合でブース出店～**

KDDIは、2022年10月1日（土）の名古屋グランパス、2022年10月8日（土）の京都サンガ F.C.の試合において、「RESPECT YOU,au au マッチデー」を開催しました。

当日は、骨格 AI 分析技術によってキックフォームが似ている選手を診断したり、スコア化ができる「キックフォームスコア診断ブース」を実施したほか、特設サイトから文字や音声で入力した選手への応援メッセージがスタジアムビジョンやクラブハウスに映し出される「みんなでとどけよう 応援メッセージ」を実施しました。



## ■プロサッカーをより身近に！ファンと選手がつながる体験イベント

名古屋グランパス、京都サンガ F.C.の試合において、骨格 AI 分析技術によってキックフォームが似ている選手を診断したり、スコア化ができる「キックフォームスコア診断ブース」を特設し、2日間で計200名のファンが参加。自分は何どの選手に近いキックフォームなのかと診断を楽しむ方や、フォームに対するアドバイスコメントに感心する方の姿が見られました。名古屋グランパスの相馬勇紀選手や甲田英将選手が「似ている選手」として登場したり、スコア診断で100点満点と診断されたシーンでは、会場は大盛り上がり。子どもから大人まで、最新技術でトップ選手たちを身近に感じられる体験を楽しんでいただきました。

特設サイトやクラブ公式アプリから入力された応援メッセージが各所に映し出され、選手へ届けることができる「みんなでとどけよう 応援メッセージ」には、2日間で2,186もの応援メッセージが投稿されました。「頑張れ負けるな力の限り！」「思いっきり暴れて勝利を掴み取れ！」など、選手を後押しするメッセージや「私達の声援が選手の力になりますように」など、サポーターのチーム愛が込められたメッセージがスタジアム内の大型ビジョンやクラブ公式アプリ、クラブハウス内モニターに投影され、ファンの思いが選手に届けられました。

また、両試合ではそれぞれ、愛知県立名古屋聾学校・京都府立京都聾学校の生徒様とご家族、教職員の皆

さまを特別招待し、試合観戦やイベントを体験いただきました。

## ■ トップ選手に似ていると大盛り上がり！キックフォーム骨格 AI 診断

### ◆ 10月1日（土）名古屋グランパス

10月1日（土）名古屋グランパスの試合では、240名が「キックフォーム骨格 AI 診断」に参加しました。サッカー経験者はもちろん、未経験のサポーターも数多く参加し、相馬勇紀選手や甲田英将選手が「フォームが似ている選手」として診断画面に登場したり、スコア診断で高得点が表示されたシーンでは、ひときわ盛り上がりました。また、キックフォームに対するアドバイスの細かさや正確さに関心する人の姿も。サッカー選手を目指しているお子様からは「高得点が出て嬉しい。今後もサッカーを続けていく勇気もらえました。アドバイスを受けたフォームを自分のプレーの参考にしたい。」と、喜びの声がありました。



### ◆ 10月8日（土）京都サンガ F.C.

10月8日（土）京都サンガの試合では、160名が「キックフォーム骨格 AI 診断」に参加しました。家族や友人同士、地元のサッカークラブに所属する子どもたちが体験し、骨格分析の技術に関心したり、診断を楽しんだりする姿が見られました。中には、友人同士でスコアを競い合い、高得点を狙って 2 回目の挑戦に挑む方も。キックの度に、会場では「ナイッシュー！」の声援があがり、終始盛り上がりを見せました。

参加した方からは、「自分のキックフォームを正確に分析されるというのは初めての体験で、とても新鮮でした。アドバイスが具体的な内容で面白い。」という声や、「日常的にサッカーをしているわけではないけれど、キックフォーム診断で高得点を出すことができ、実際にサッカーを習ってみたいという気持ちになった。」など、今回の体験をきっかけにサッカーをより身近に感じていただくことができました。



## ■ KDDI の AI、IOT 技術を駆使した「キックフォーム骨格 AI 診断」

### ◆ 概要

「キックフォーム骨格 AI 診断」は、KDDI 総合研究所が開発した「行動認識 AI」技術を活用して、体験者が実際にサッカーゴールに向かってインステップシュートを行うことで、キックフォームやスピードを AI が解析するということです。

### 診断方法

①キックフォームをカメラで撮影。

正しいフォームでインステップシュートが蹴られているか、どの選手に似ているか、AI が判定

②ボールには IoT 速度計測チップが内蔵されており、ボール速度や回転数を計測します。

### 技術

・スポーツ行動認識 AI

カメラ映像から全身 65 カ所の骨格点を抽出して、身体の正しい使い方やフォームをリアルタイムかつ正確に解析。

・センシングボール

IoT 速度計測チップが内蔵されており、球速／回転数などの挙動をリアルタイムに数値化。

### 今後

・シュートだけでなく個々の選手やボールの動きにも対応し練習や試合でこういった動きをしているのか可視化できます。

- ・5G 通信を活用し、スマートフォンのカメラだけで AI 解析映像を即座に見返すことで次の練習に活かすことができます。
- これらのデータを蓄積することで監督やコーチの補助ツールとして練習強化やコンディション管理に活用可能です。



▶キックフォーム骨格 AI 診断の結果画面

これらの技術は、サッカー以外にも、フリークライミングやバレーボール、野球、ラグビ等のスポーツで活用が始まっています

名古屋グランパス、京都サンガ F.C.の試合で診断に参加された方には、KDDI の AI や IoT 技術を身近に感じてくださいました。

今後は、指導者が少ない地域においても、KDDI の技術を用いることで適切なアドバイスを受けられるような環境づくりを目指してまいります。

## ■ファンの思いを選手へ届ける！「みんなでとどけよう 応援メッセージ」

「みんなでとどけよう 応援メッセージ」は、特設サイトやクラブ公式アプリから入力された応援メッセージが各所に映し出され、選手へ届けることができるという取り組みです。

### ◆10月1日（土）名古屋グランパス

10月1日（土）に行われた名古屋グランパス 対 横浜 F・マリノスの試合では、ハーフタイム中に「頑張れ負けるな力の限り！」「思いっきり暴れて勝利を掴み取れ！」「グランパスの風を巻き起こそうぜ!!!!」など、選手を激励するメッセージがスタジアム内大型ビジョンに映し出されたほか、「30 周年！今までも、これからも赤く熱く！」とクラブ設立 30 周年をお祝いするコメントも見られました。

また、特別招待として、愛知県立名古屋聾学校の生徒様とご家族、教職員様にご来場いただき、試合観戦やイベントを体験いただきました。

「みんなとどけよう 応援メッセージ」に参加された生徒さんからは、「普段、選手とのコミュニケーションを取ることができなくても嬉しい気持ちになっていた中、応援の気持ちが届けられるのはファンとして嬉しい。」「応援メッセージを選手が見てくれるのが嬉しい。」など、本取組に関して喜びの声を聞くことができました。



#### ◆10月8日（土）京都サンガ F.C.

10月8日（土）に行われた京都サンガ F.C. 対 名古屋グランパスの試合では、大接戦の試合に対してリアルタイムで数多くの応援メッセージが送られました。ハーフタイム中には「後半も頑張るで！」「まだまだ行ける！絶対諦めるな！」と、後半の巻き返しを期待する声がスタジアム内のビジョンに映し出されました。そのほかにも、「私達の声援が選手の力になりますように」「選手皆さんの笑顔が見たい！ファイト」など、サポーターたちのチーム愛が飛び交うシーンもありました。

この日も特別招待として、京都府立京都聾学校の生徒様とご家族、教職員様にご来場いただき、試合観戦やイベントを体験いただきました。

初めてサッカーの試合観戦をされた生徒様が多く、「選手たちが最後まで頑張る姿を見ることができて嬉しい」「今まで触れてこなかったが、サッカーに興味が出た」という感想がありました。また、「みんなとどけよう 応援メッセージ」に参加されたご家族からは、「自分が送ったメッセージがスタジアムビジョンに表示されて驚いた」と関心されていました。



#### ■名古屋グランパスについて

正式名称は名古屋グランパスエイト。名古屋市、豊田市、みよし市を中心とする愛知県全県をホームタウンとする、Jリーグに加盟するプロサッカークラブ。地域の一員としてより豊かな社会を形成する、地域市民として環境を守るという両方の視点から社会貢献活動にも積極的に取り組む。

## ■ 京都サンガ F.C.について

京都サンガ F.C.は、京都府京都市、宇治市、城陽市、向日市、長岡京市、京田辺市、木津川市、亀岡市、南丹市、京丹波町、福知山市、舞鶴市、綾部市、八幡市、宮津市をホームタウンとする、Jリーグに加盟するプロサッカークラブ。サッカーを通じて地域貢献活動を積極的に行うことで、青少年の健全な育成に寄与するとともに、サンガの活動が仲間意識の拡大や楽しく健全なコミュニティの形成につながり、地域との連携・連帯を深めることで地元経済・社会の活性化に貢献している。

## ■ 「RESPECT YOU,au」について

グランピング・暮らし・プロスポーツの3分野において、パートナーとともに、自然の魅力や地域とのつながり、スポーツ観戦の熱狂などを、子どもから大人まで多くの方々と分かち合えるよう、KDDI株式会社の技術を取り入れ新たな体験を創出する社会貢献活動です。

豊かな体験を生み出し続けるパートナーの活動、そしてその先のお客さまと共に、誰もが思いを実現できる社会をつくれます。